

# 僕の彼女はおねだり上手

登場人物 真奈美

翔太

店員

強面の男性

OL風の女性

初老の男性

作 宝井 直人

真奈美　ごめーん、翔太君、お待たせ♥待った？

翔太　ああ真奈美ちゃん！ううん全然、大丈夫だよ、俺もさつき来たところ

真奈美　ほんとに？怒ってない？

翔太　ほんとだよ、怒るわけないじゃん

真奈美　ほんとに？

翔太　うん

真奈美　・・・よかった♥・・・ねえ翔太君、私のこと好き？

翔太　え？う、うん。大好きだよ

真奈美　・・・うれしい♥

(二人微笑む)

店員　いらっしやいませ、ご注文いかがですか？

翔太　紅茶一つと、真奈美ちゃんは？

真奈美　(急に雰囲気変わって)勝手に頼むんだ

翔太　え

真奈美　来たばかりなのに勝手に頼むんだ

翔太　あ、そうだよね、ごめん。(店員に向かって申し訳なさそうに)すみません

(翔太、店員にお引き取り願う)

真奈美　じゃあ、私が飲みたいもの当てたら許してあげる♥

翔太　え？あてる？

真奈美 (急に雰囲気変わって) わからないんだ  
翔太 え？  
真奈美 私のことが大好きなのに、わからないんだ  
翔太 いや、あの  
真奈美 私のこと嫌いなんだ  
翔太 嫌いじゃないよ！  
真奈美 じゃあ私のこと好き？  
翔太 す、好き  
真奈美 大好きじゃないんだ  
翔太 だ、大好き  
真奈美 ・・・・うれしい♥  
翔太 (安心する)  
真奈美 じゃあ証明して♥  
翔太 え？  
真奈美 大好きなんでしょ？証明して  
翔太 しよ、証明って・・・え、えーと、あのー(メニューを開いて考えようとする)  
真奈美 (メニューを机に叩き落して) なんでメニュー見るの  
翔太 え？いやだつて  
真奈美 メニュー見ないとわからないんだ

翔太 いや、そーゆーわけじゃなくて

真奈美 5、4、3、2、い

翔太 か、カフェラテ！

真奈美 ・・・・正解♥

(翔太、安堵する)

真奈美 翔太君すごい♥なんでわかったの〜♥ほんとにわたしのこと大好きなんだ♥私、すごいうれしく♥

翔太 あ、はは、よかった(ホッとする)

真奈美 じゃあ、どっち？

翔太 へ？

真奈美 アイスとホットどっち？

翔太 え？あ、えーと

真奈美 5、4、3

翔太 あ、アイス！

真奈美 こんな寒い日に冷たいもの飲ませるんだ

翔太 あいあ、その、あ、アイスは嫌だよね、ホットがいいよね、ホットが

真奈美 どっち

翔太 ホット！

真奈美 なんで

翔太 え？あ、さ寒し、か風ひいちゃうから

真奈美 ……うれしく♥私の体のことまで心配してくれるなんて♥翔太君ってすごい優しいんだね♥

翔太 い、いや、別にそんな優しくはないよ(照)

真奈美 (食い気味に) 違うんだ、優しくないんだ

翔太 や、優しいよ!すごい優しいよ!

真奈美 ……よかった♥

翔太 (ほっとして笑う) すみませ〜ん

店員 ご注文よろしいですか

真奈美 カフェラテのホットを一つお願いします。♥翔太君は何にする? コーヒーとか苦手だったっけ?

翔太 うん、俺、コーヒー系は苦手なんだよね、あ、じゃあ、紅茶でおねが

真奈美 (店員に) アイスコーヒーのブラック一つ

店員・翔太 え?

真奈美 なに

店員 いや、さっき飲めないって

真奈美 (店員のネクタイ掴んで) ブラック

店員 は、はい。カフェラテホットとアイスコーヒーブラックお願いしますーす!

真奈美 飲みたくなかった?♥

翔太 ううん、全然、なんかちよっと今日飲んでみよかなって

真奈美 よかった〜♥

翔太 (無理して微笑む)

真奈美　ねえ、最近面白いことあった？♥

翔太　お、面白い事？う、うーん最近はあんまりないかな

真奈美　じゃあ、面白い話して♥

翔太　へ？

真奈美　面白い話で笑わせて♥

翔太　真奈美ちゃん、急に言われると

真奈美　私のこと嫌いなんだ

翔太　き、嫌いじゃないよ！

真奈美　私のこと好き？

翔太　す、好きだよ

真奈美　・・・うれしい♥じゃあ証明して

翔太　証明

真奈美　面白い話で笑わて♥

翔太　・・・うん

真奈美　はやく

翔太　んとね、あのねくえつと

真奈美　5、4、3、2

翔太　あくあ！昔、ヨドバシで宗教の勧誘を受けちゃって

真奈美　それ聞いた

翔太 あくあ！しょ、小学校の時！小学校の時なんだけど、

真奈美 えー！知らなーい！超聞きたい！

翔太 先生がめちやくちや怖い人でさ、よく僕とノボル君ってやつが先生に怒られてたの、で、理由は覚えてな

いんだけど、二人でめちやくちや怒られた日があったの、で、その時もめちやくちや怒られて、先生が怖くてなんにも言い返せないわけ、そしたら先生が「あんた達、うんとかすんとかいいなさい」って言ったら、ノボル君が「すん」って言っていていいやがったの、「ふざけんなよこいつ」って思ったら、案の定、先生にめちやくちや怒られた（笑）

真奈美 ……全然面白くない

翔太 え？

（真奈美、大笑いする）

翔太 ……

真奈美 やっぱり、翔太君の顔が一番おもしろ〜い♥

翔太 ……

真奈美 今、むかっているでしょ

翔太 ううん、むかついてないよ！笑っててくれて幸せだよ！

真奈美 ……うれしい♥

店員 お待たせしました、カフェラテホットとアイスコーヒーのブラックです

真奈美 おいしそう♥（香りを嗅ぐ）ん

翔太 どうしたの？真奈美ちゃん

真奈美    なんか、タバコの臭いしない？

翔太       あくするね、まあとなりが喫煙席みたいだから多少はね

真奈美    臭くない？

翔太       まあそうだね

真奈美    消してきて

翔太       え？

真奈美    タバコ、消してきて・・・5, 4, 3

翔太       いや、だってあそこ喫煙せ（喫煙席でヤクザ風の男がタバコを吸っていることに気づく）真奈美ちゃん

            あれはヤバイよ

真奈美    私のこと好き？

            （真奈美、無言で指示する）

翔太       ・・・・（翔太、喫煙席に向かう）あ、あの

男          あ？

翔太       あ、いやその・・・（真奈美を見る、真奈美、無言でやれと指示する）・・・すみません！

            （翔太、男のタバコを灰皿に入れる）

男          あん！

翔太       失礼しました！（千円札を渡して去ろうとする）

男          待たんかいこら！（殴り飛ばす）

翔太       いてええええええ！

店員 (騒ぎを聞きつけて) あ、ありがとうございました・・・だ、大丈夫ですか？

真奈美 翔太君大丈夫？大丈夫？(その間、ずっと翔太は痛がっている)

翔太 行ってええよ

真奈美 (耳を引っ張ってキレ気味に) ねえ、大丈夫だ、大丈夫、です・・・た、タバコ、やめてもらったよ

翔太 ありがと♥あ、ねえねえ氷溶けると味薄くなっちゃうから早く飲んで♥

真奈美 翔太 (我慢して、アイスコーヒーを一気飲みする)

翔太 もう一杯頼む？♥

真奈美 ううん！大丈夫！大丈夫だよ！おいしかった！

翔太 ・・・・うれしい♥・・・ん

翔太 (マジか、と言う顔をする。店員こっそり退場している)

翔太 (真奈美、喫煙室でタバコを吸っている女性を見て、翔太に無言で指示する)

翔太 (さつきよりマシかと思い)・・・わかった

翔太 あの・・・すみません(タバコを消して、百円渡す)

(女性、机をたたたく)

女性 待ちなさい

翔太 はい？

女性 ワレえ、ええ度胸しとるのお

翔太 いや、あの

女性 どこのもんじゃ

翔太 ど、どこの？

女性 9年ぶりのシャバで、ええ気分でモク吸うとるのを邪魔する奴はく誰じゃあ！たとえ相手が

堅気のもんでも、この坂東麗子にカチコミかける奴は、穴ちゆう穴から血いでるまでシバイたるわ！

(翔太、ビビッて黙り込む)

女性 ほくええ眼鏡しとるやないか、こん眼鏡がズレ落ちへんよう、ワレのドタマに釘でも、打ち込んだるかあ！

翔太 ずす、ずびませんでした！！！！

女性 ちっ(女性、退店する。店員、再び慌てて登場)

店員 あ、ありがとうございます。(翔太に向かつて)だ、大丈夫でしょうか

翔太 大丈夫です・・・(真奈美に向かつて)もう、大丈夫だよ

真奈美 ありがとう♥翔太君すっごいカッコよかったよ

翔太 え、ままあね。楽勝だよ

真奈美 ねえねえ

翔太 ん？

真奈美 あれ美味しそうだね♥

翔太 そうだね(ハツとする)

真奈美 食べてきて

翔太 真奈美ちゃん

真奈美 私のこと嫌いな

翔太 それはちよつと

初老の男 いい加減にしなさい。彼が嫌がっているのがわからないのか、それにね、失礼だよ（いい感じのBGM）

翔太 いいんです、僕はいいんです

初老の男 よくない。私は悲しいよ。君は彼の気持ちを考えたことはないのか。人が人を理解することは難しいかも  
しれない、けどね、だからこそ、相手を理解しようと努力することが必要なんだよ。私は赤の他人だ。で  
も私は信じている。君が相手の気持ちを思いやることができる人であるということを。だからあえて言う。  
君がやったことは最低の行いだ。今すぐ彼に謝りなさい・・・謝りなさい

（いい感じのBGMと共に、一瞬静寂に包まれた直後）

真奈美 （思いつきりビンタして）うるせえんだよ。

（ビンタの衝撃で初老のカツラが床に落ちる）

真奈美 ズラ被ってるくせして、偉そうに理解するだ努力するだぬかしやがってよお。

毛根は申し訳なさそうなくせして、本体は偉そうだなおい。ちっ、きたね（店員の肩で手を拭く）

そー言えば死んだばあちゃんがよく言ってたわ「カツラをかぶった男とは、腹を割って話し合えないから  
信用するな」って

（初老の男、葛藤しながらもカツラを取り）

初老の男・・・わ私は

真奈美 （遮るように）それと、これはあたしの持論だけど「ハゲ方がきたねえ奴は、性根もきたねえ」両方とも

てめえのことだよ。家に帰ってワカメでも被ってる

初老の男・・・あんまりだあー！（退場する）

店員 あ、ありがとうございます。大丈夫かな、鈴木さん  
真奈美 ねえ翔太君・・・私のこと好き？  
翔太 大好き  
真奈美 じゃあ証明して♥（暗転）